

要請番号 (JL55122B50)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・ 2023/2 ・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ムチンガ初等・中等学校

3) 任地 (ルサカ州ルサカ) JICA事務所の所在地 (ルサカ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ルサカ市ジョージ地区に位置する公立の初等・中等学校で1～12年生(日本の小学校1年生～高校3年生に相当)の生徒約3500人が在籍している。ザンビアでは珍しい、初等教育から中等教育まで一貫教育が可能な機関である。生徒数が多いことから1クラスあたりの生徒数を減らすため、2交代制を採用している。配属先年間予算は約130万ザンビアクワチャ(約840万円)である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザンビアでは理数科教育の質向上、学生の学力向上を目指しているが、初等教育で培われる基礎学力(読み・書き・四則計算)、数や図形などの概念の理解不足が、中等教育以降にも影響を及ぼしている。特に理数科目では概念理解のため、体験や副教材を活用した生徒の理解を促す教授法の実践により、生徒の理解度及び学力の向上が期待されている。また、中等教育以降においても質の高い指導ができる教員が限られているため、同僚教員と協働し教授力向上、教授法や授業計画の改善を共に実施するために隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.5～12年生の生徒に対して、算数・数学、理科科目の指導を行う。
(週12～18コマ程度、担当教科や分量は赴任時の教員配置状況、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する。)
- 2.基礎計算力定着、数学理解促進のための工夫、同僚との指導法の共有。
- 3.身近な材料を利用した教材作製、活用により、教材研究の手法や実例を紹介する。
- 4.他の教育分野隊員と協働してワークショップ等を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
校長(50代男性)、副校長(40代男性)
同僚45名(20～50代男女)主に数学科の教員と関わる

活動対象者:
学生約100～200名(5～12年生の生徒)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（教諭免許（校種・教科不問））

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒）理工系 備考：数学指導の可能性があるため

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実際に現場で指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（5～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】

- ・理科教育
- ・数学教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。